

## 震災30年、神戸発『防災漢方』とは? 被災者の20~30%に心理的支援が必要

～心と体を守る備え、「防災漢方セット」各30組限定販売～

2025年1月、阪神・淡路大震災から30年を迎える節目に、株式会社サツマ薬局（所在地：兵庫県神戸市、代表取締役：野口 裕司）は、「震災メモリアルイベント」をサツマ薬局総本店にて開催いたします。

本イベントでは、非常時の心身の健康を守る『防災漢方セット』の販売や、防災アイテムの無料配布、震災当時の写真・エピソード展示を通じて、非常時の健康維持や防災意識向上をテーマとし、地域のつながりを再確認する機会を提供します。



阪神・淡路大震災で損壊した「サツマ薬局総本店」のがれきの上に立つ現社長

## ■イベント開催の背景

1995年1月17日、阪神・淡路大震災は神戸をはじめとする地域に甚大な被害をもたらしました。サツマ薬局総本店は建物が損壊し、営業を中断せざるを得ませんでしたが、ほど近い花隈店は建物が無事だったため、散らかった商品を並べ直し、本店から運び出した在庫を補充するなどして営業を再開。当時の店長（現在の専務）が被災者支援に尽力しました。

震災直後、花隈店は地域で唯一営業を続けている薬局として、多くの避難所生活者や必要な物資を求める人々にとって、健康を支える大切な拠点となりました。風邪薬や怪我の治療薬をはじめ、生活必需品を求める人々が途切れることなく訪れました。

当時の店長は、震災で住まいを失い、足を骨折しながらも、毎日避難所からお店に通い、医薬品卸業者との繋がりを活かして物資を確保。赤ちゃんがいる家族にはミルクやおむつを無料で提供しました。お金がない方には「またいつか返してもらえればいい」と声をかけ、無償で提供。また、寒い冬を乗り越えるために使い捨てカイロも配布しました。こうした支援は地域の人々に安心感を与え、花隈店は頼りにされる存在となりました。

さらに、医薬品卸業者からの支援でカップ麺などのインスタント食品を、崩れた本店の向かいにある食料品店からはカセットコンロや冷凍食品を提供してもらいました。避難所では弁当や配給もあり、食料には困りませんでした。

しかし、1ヶ月ほど避難所での生活が続くと、人々の心の荒れが目立つようになり、喧嘩が絶えない状況に陥りました。この経験から、店長は非常時の食事のケアに加え、「心のケア」の重要性を痛感しました。

実際に、兵庫県こころのケアセンターの報告書や厚生労働省「こころのケアチーム運用ガイドライン 第3版」「自殺対策白書」などによれば、大規模災害の被災者のうち2~3割（20~30%）が心理的支援を必要とする可能性があるとされています。日本災害復興学会の研究や内閣府の資料集でも、非常時の心のケアの重要性が強調されています。

震災後、花隈店は建て直された総本店に合併統合され、現在はその役割を総本店が引き継いでいます。この経験を基に、サツマ薬局は「地域に寄り添う薬局」としての姿勢をさらに強く意識するようになりました。

震災から30年を迎える2025年、地域の皆さんとともに過去の教訓を未来につなぎ、非常時の心身の健康維持や防災の大切さを共有するために、本イベントを開催いたします。

## ■イベント概要

**イベント名:** 「防災漢方」で備える『震災メモリアルイベント』

**開催期間:** 2025年1月14日（火）～1月17日（金）9:30～18:30

**開催場所:** サツマ薬局 総本店

**主催:** サツマ薬局

**対象:** 地域住民および来店者

**特設ページ:** <https://www.320320.net/117-memorial/>

## ■イベント内容

### 1. 無料配布：防災アイテム&漢方サンプル 200セット

先着200名様に、防災アイテムと漢方サンプルセットを無料配布いたします。

**配布内容:** マスク1枚、カイロ1個、漢方サンプルセット（3日分）

**対象:** 来店者全員（先着200名）

### 2. 特別限定販売：「防災漢方セット」

非常時に役立つ2種類の健康サポートセットを各30組限定販売いたします。災害時だけでなく、通常時にも健康維持に役立つアイテムを厳選しており、心と体の両面から安心を提供します。

#### ● ストレス緩和セット（10日分／5,040円税込）

**内容:** 忘憂散（40粒）、サツマオイスターズ（40粒）、マスク1枚、カイロ1個

**特徴:** 心の安定とストレス緩和をサポートする漢方セット

#### ● 体力維持セット（10日分／2,916円税込）

**内容:** 板藍根（30包）、清明泉（10包）、マスク1枚、カイロ1個

**特徴:** 免疫力向上と体力維持を目的とした漢方セット

### 3. 写真とエピソード展示

震災当時のエピソード、写真を展示します。震災当時のエピソードや写真を通じ、地域のつながりを再確認し、次世代への教訓を共有する展示です。

**内容:** 被災したサツマ薬局の社員や地域の方へのインタビュー内容、当時の写真をボードに展示し、店前に設置。

#### ■出典・参考資料

- 厚生労働省「こころのケアチーム運用ガイドライン（第3版）」（2019年）  
\*旧URL（リンク切れ）：<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593573.pdf>

※災害時のメンタルヘルスに関するガイドライン。被災者の2～3割が心理的サポートを要する可能性が示唆されている。

\*代替情報: 現在、厚生労働省の「災害時のこころのケア」に関する資料を確認中。

\*関連ページ（厚生労働省トップページ）：<https://www.mhlw.go.jp/>

- WHO “Mental health in emergencies”（2021）  
- <https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/mental-health-in-emergencies>

※急性期～復興期において、被災者の一部がPTSD・うつなどの重度の心理的問題を抱えるリスクがあると報告。

#### ■問い合わせ先

株式会社サツマ薬局 総本店

所在地：〒650-0012 兵庫県神戸市中央区北長狭通7丁目3-10

担当者：広報 勝見（かつみ）／小室（おむろ）

電話：078-341-2283（代表）

メール：[press@320320.net](mailto:press@320320.net)